

	必修専門授業	選択スキル授業
<p>1年次</p> <p>造形表現を学ぶための基礎的な能力を鍛える「基礎講義科目」と「体幹教育」、多様な技術や表現手段を体験する「基礎演習(メチエ基礎)」により、「基礎・体験・道標」を軸に表現することの「おもしろさ」と基礎となる能力を養う。</p>	<p>基礎講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術概論1・2 ・美術史1・2 <p>体幹教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術基礎実習1~4 <p>[絵画・工芸 彫刻・デザイン]</p>	<p>メチエ基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎演習1~8 <p>[洋画・日本画・立体造形・陶芸 テキスタイル・版画・映像]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(美術リテラシー1・2)
<p>2年次より専攻に所属(洋画・日本画・立体造形・陶芸・テキスタイル・版画・映像)</p>		
<p>2年次</p> <p>1年次で身に付けた能力を基礎に、7つの領域(専攻)の中から自身が興味・関心ある専攻を選択。専門教育への基礎的な導入実践によってメチエ、表現力、思考力を磨く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術基礎実習5・6 ・芸術応用実習1・2 	<p>基礎講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術特講1・2 ・美術史特論1~4 ・美術工芸史1~4 ・現代社会システム論1・2 ・芸術表象論1・2 ・芸術と哲学1・2 ・美術解剖学1・2 ・視覚認知論1・2 ・芸術と精神分析1・2 ・現代芸術論1・2 ・アートマネジメント論1・2 ・美術評論1・2 ・作品と空間 ・表現研究特講 <p>演習科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形演習1~8 ・表現研究1~4 ・現代アートP演習1・2 ・ドローイング1・2 ・工芸1~4 ・図法製図1・2 ・造形研究1~4 ・映像メディア表現1~4 ・写真表現1・2
<p>3年次</p> <p>2年次に引き続き、所属する専攻の専門教育をさらに実践する。技術力、表現力、思考力を深めるとともに創造力と社会への発信力を養い、自身の専門性、造形表現における方向性を確認していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術応用実習3~6 ・芸術社会実践実習1~4 	
<p>4年次</p> <p>各教員が開講するゼミを選択し、3年間の学びで培った能力をさらに先鋭化させる。研究を集大成としての卒業研究に開花させていきながら、自身を社会へと繋げていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究実習1~3 ・卒業論文・卒業制作 ・卒業展示 	